

妊娠と 地域女性のくすりの

悩みの支援と情報提供ができる かかりつけ薬剤師になる!!

保険薬局薬剤師向け「妊娠と薬情報センター」主催研修会

本邦では、平成28年2月の薬機法発出による「かかりつけ薬剤師」「健康サポート薬局」の制度が本格的に稼働し始めました。女性の健康支援は、その制度の中で大変重要な項目の一つとなっており、その中で、妊娠と薬をめぐる様々な課題解決や地域住民への教育啓発活動は大きな柱となります。

国家プロジェクトとしてスタートした「妊娠と薬情報センター」も発足後、10年が経過し、様々な研究の成果、実臨床における経験事例が積み重なってきております。その成果の国民への還元や、ますますの経験事例の積み重ねによる研究のためには、地域の力が何よりも大切になります。

このたび、地域の保険薬局薬剤師（かかりつけ薬剤師）を対象に、下記の内容で講演研修会を計画いたしました。かかりつけ薬剤師の方々に、妊娠と薬情報センターの業務内容と今までの成果、理念を知っていただき、地域の住民の方への紹介やセンターへのつなぎ等にご尽力をいただければと考えております。

平成30年
7月29日(日)
10:00 ~ 16:00
TKP御茶ノ水
カンファレンスセンター
ホール2B

参加費:5,000円

(資料・昼食代=ランチョン弁当・お茶・菓子代含む)
定員:保険薬局薬剤師120名
薬剤師認定シール3単位(予定)

研修内容 / 薬剤師研修単位 3単位予定

プロローグ

10:00 ~ 10:30 妊娠と薬情報センターの理念・活動実績・現況・今後
◎講師 妊娠と薬情報センター センター長 (医師) 村島温子

妊娠と薬情報センター に関わる知識研修

10:30 ~ 11:30 妊娠と授乳に関わる基礎的な産婦人科の知識

◎講師 妊娠と薬情報センター (医師) 藤岡 泉
11:30 ~ 12:30 妊娠と薬情報センターでの相談業務の実際について
実際にロールプレイング

◎講師 妊娠と薬情報センター (医師) 肥沼 幸、(薬剤師) 三大寺紀子

~昼食休憩~お昼を食べながら参加者どうしの情報交換

妊娠と薬情報センター の紹介・関わり :技能研修

13:15 ~ 14:00 妊娠と薬に関する基本情報

◎講師 妊娠と薬情報センター (薬剤師) 櫛田賢次
14:00 ~ 14:30 「妊娠と薬情報センターにおける問診票の記載方法(聞き取り方)
実際にロールプレイング

◎講師 妊娠と薬情報センター (医師) 肥沼 幸、(薬剤師) 三大寺紀子

~休憩15分~

14:45 ~ 15:45 妊娠と薬に関する基本対応(模擬対応を含む)

演題とSGD 発表 解説と全体のまとめ
◎講師 妊娠と薬情報センタースタッフ(肥沼幸、藤岡泉、三大寺紀子)

エピローグトーク

15:45 ~ 16:00 【まとめ】
16:00 ~ アンケートを提出して終了